

施策No.	施策	事業No.	事業名称	実施年度			総括	後期計画での見直しの方向性
				H26	H27	H28		
1	特色ある文化的資源の把握	1	芸術家等の情報の把握	調査研究	検討	検討	芸術家情報の把握については、情報収集を図り、他イベントへの紹介や市民問合せへの対応などを行った。また、表彰については、各部署や市民等からの情報提供に基づき推薦を行った。 他事例の調査等から、情報の利活用・発信方法と合わせた検討が必要であることの結論に達したため、今後は、発信方法と合わせて総合的に検討する必要がある。	これまでの取組を統合し、情報集約・発信の総合的な戦略の確立に向けた検討を行う。 支援事業については引き続き支援を行い成果を維持する。
		2	芸術家等の表彰	実施	→	→		
2	活力ある文化芸術活動、成長が期待される文化芸術の育成・創造	3	(公財)高槻市文化振興事業団支援事業	実施	→	→	本市の文化芸術事業のなかで、都市魅力の発信につながる各事業に補助金等を通して支援を行い、事業展開を図った。都市魅力の発信の観点からは、観光や定住促進など訴求力の高い市の施策と連携するなど、市内外への情報発信の手法を検討する必要がある。	
		4	高槻ジャズストリート支援事業	実施	→	→		
		5	高槻アート博覧会支援事業	実施	→	→		
		6	文化芸術の育成・創造事業(舞台芸術)	実施	→	→		
3	様々な情報発信手段の活用	7	劇場公演情報等の充実	実施	→	→	各事業において様々な媒体を利用して情報発信に努めているが、事業ごとに方法が分かれているため、市の文化政策全体としての発信力に課題がある。文化芸術を集約した情報発信の方法や、市外への訴求力の高い事業を集約した見せ方を工夫するなど、事業単位ではなく総合的に検討する必要がある。	
		8	インターネットの発信力強化	実施	→	→		
		9	市外へ向けた情報発信	検討	実施	→		
4	優れた文化芸術に親しむ機会の充実	10	鑑賞系事業(舞台芸術)	実施	→	→	高槻現代劇場において、狂言、能、クラシック、落語をはじめ質の高い鑑賞系事業を実施した。 また、平成28年度には、高槻城主高山右近の福者認定を記念してOSKによるオリジナル作品の公演を実施した。	
5	創造性を育む機会の充実	11	創造系事業(舞台芸術)	実施	→	→	高槻現代劇場の演劇事業において、新進演出家を公募したワークショップ(平成26年度)や、コース向けのワークショップ(平成27年度)、公募による若手劇団の上演会(平成28年度)など、各年度において新たな取組を行い、独自の事業展開を図った。	
6	身近に参加できる文化芸術事業の推進	12	普及系事業(舞台芸術)	実施	→	→	高槻現代劇場による地域へのアウトリーチや、高槻市美術展覧会における近隣飲食店と協力した割引等のキャンペーン、高槻市文化祭において文化団体と協働する参加体験型「こども文化祭」など、一部事業において新たな取組を行った。また、安満遺跡青銅祭は、平成26年度から屋外に会場を移し、来場者数を大幅に増加させた。	これまでの成果を維持しつつ、前期実施計画の期間での新たな取組を含めて、十分にアプローチできていない分野・対象を含めた事業展開を拡充する。
		13	地域の施設へのアウトリーチの推進	実施	→	→		
		14	高槻市美術展の開催	実施	→	→		
		15	高槻市文化祭の開催	実施	→	→		
		16	安満遺跡青銅祭支援事業	実施	→	→		
		17	ロビーコンサートの開催	実施	→	→		
		18	市民寄席の開催	実施	→	→		
		19	サロンコンサートの開催	実施	→	→		
		20	各種文化教室の開催(クロスハル高槻)	実施	→	→		
		21	市民ギャラリーの運営	実施	→	→		
7	高齢者・障がい者が文化芸術にふれる機会の充実	22	対象層に向けた事業等の推進	実施	→	→	老人福祉センターや障がい者福祉センターでの文化教室や、高齢者文化作品展、福祉展の開催など、継続した事業展開を行った。 また、高槻現代劇場では、平成26年度から、障がい者団体との協働により、障がい者のための和太鼓体験を新たに実施した。	
		23	高齢者文化作品展の開催	実施	→	→		
		24	各種文化教室等の開催(老人福祉センター)	実施	→	→		
		25	高槻市福祉展の開催	実施	→	→		
		26	各種文化教室等の開催(障がい者福祉センター)	実施	→	→		
8	若年層、働く世代、子育て世代が文化芸術にふれる機会の充実	27	対象層に向けた事業等の推進	実施	→	→	子育て世代に対しては、子育て総合支援センターや、公立幼稚園、保育所、認定こども園の取組により、各地域において多様なプログラムを提供した。また、高槻現代劇場においては新たに「おとな子ども1,000円コンサート」を開催した。 一方、若年層、働く世代については文化芸術活動に取り組む人に対して参加型事業を継続して開催しているが、対象層に配慮した事業展開について更に検討をする必要がある。	
		28	乳幼児向け講座の開催	実施	→	→		
		29	地域に開く保育事業	実施	→	→		
		30	幼稚園フェスティバルの開催	実施	→	→		

施策No.	施策	事業No.	事業名称	実施年度			総括	後期計画での見直しの方向性
				H26	H27	H28		
9	文化芸術を活用した事業の実施	31	平和展（音楽祭）の開催	実施	→	→	人権、男女共同参画、農林、水道など、様々なまちづくりの分野において、啓発事業等に文化芸術を取り入れた取組をすることで、様々な層に文化芸術にふれる機会を提供した。	これまでの成果を維持した事業展開を図る。
		32	人権週間記念事業（人権啓発作品募集）	実施	→	→		
		33	富田ふれあい文化センター人権啓発・交流事業	実施	→	→		
		34	春日ふれあい文化センター人権啓発・交流事業	実施	→	→		
		35	女性文学連続講座の開催	実施	→	→		
		36	森のコンサートの開催	実施	→	→		
		37	水道書道展の開催	実施	→	→		
10	子どもが文化芸術にふれる機会の充実	38	対象層に向けた事業等の推進	実施	→	→	学校での文化芸術鑑賞会や、各校の文化祭の開催のほか、地域においては、公民館、コミュニティセンター、青少年交流施設などでこどもを対象とした事業を実施した。新たな取組として、平成26年度から、高槻現代劇場による小中学校へのアウトリーチを本格的に実施し、音楽、演劇、ダンス、狂言の4分野で展開した。また、市文化祭において、参加体験型「こども文化祭」（H26）や、「音楽コンクール」（H27）を新たに開催した。	これまでの成果を維持しつつ、前期実施計画の期間での新たな取組を含めて事業展開を拡充する。
		39	子ども対象のコンクールの開催	実施	→	→		
		40	高槻市文化祭の開催（再掲）	実施	→	→		
		41	高槻市少年少女合唱団運営事業	実施	→	→		
		42	子ども創作講座の開催	実施	→	→		
		43	こどもまつりの開催	実施	→	→		
		44	子ども向け講座・教室の開催（コミュニティセンター）	実施	→	→		
		45	子ども向け講座・教室の開催（青少年交流施設）	実施	→	→		
		46	学校へのアウトリーチ事業の推進	実施	→	→		
		47	文化芸術鑑賞会の開催	実施	→	→		
		48	学校文化祭の開催	実施	→	→		
		49	小・中学校文化部への支援	実施	→	→		
		50	スクールフェスタの開催	実施	→	→		
		51	庁内絵画の展示（キッズミュージアム）	実施	→	→		
52	乳幼児向け講座の開催（再掲）	実施	→	→				
53	地域に開く保育事業（再掲）	実施	→	→				
54	幼稚園フェスティバルの開催（再掲）	実施	→	→				
11	市民が利用しやすい環境づくり	55	文化会館の管理運営（大規模修繕含む）	実施	→	→	施設の維持管理としては、高槻市立文化会館の文化ホールバリアフリー化、中ホール舞台改修（H26）、大ホール天井改修（H27）、生涯学習センター多目的ホールの改修（H28）を行い、利用環境の整備を図った。今後、総合市民交流センターの改修を計画化していく必要がある。制度面としては、本年度にシステム更新を行い、平成29年度から新たに口座振替機能、自動抽選機能、インターネットでの予約申込み機能を導入する。制度面に関しては、この取組の効果を検証しつつ、新文化施設整備にあわせた検討を行うため、事業完了とする。	環境整備については計画的に行い、大規模修繕計画の検討を行う。利便性向上については新文化施設の整備に向けた見直しを行う。
		56	生涯学習センターの管理運営（大規模修繕含む）	実施	→	→		
		57	総合市民交流センターの管理運営（大規模修繕含む）	実施	→	→		
		58	利便性の向上に向けた施設運営	実施	→	→		
		59	文化施設予約システムの運用	調査研究	検討	実施		
12	市民会館建替	60	市民会館建替	調査研究	検討	実施	老朽化が進む市民会館について、26年度には「市民会館建替基本計画」の策定、27年度には設計者の選定と「新文化施設管理運営方針」の策定を行い、28年度には基本設計の完了を予定している。このほか、26年度から開催している職員研修や、27年度から実施の市民ワークショップの取組など、人材育成についても新たな取組を行った。	新文化施設の整備については最重要課題として取り組む。